

平成28年 7月 7日

地域の農業を見て学ぶ現地研修を実施します

～剣淵高校1年生が参加～

旭川開発建設部名寄農業開発事業所では、農業を担う人材育成のための教育支援として、北海道剣淵高等学校1年生（30名）を対象に、農業施設を見て学ぶ現地研修を実施します。

剣淵高等学校への教育支援は、旭川開発建設部の出前講座として、関係機関（※）と連携の上、平成20年度から毎年度実施しているものです。

今回は、国営農地再編整備事業「上士別地区」の工事現場をはじめ、普段見る機会の少ない地域の基幹的な農業施設を間近で見学していただき、その役割を理解していただくことを目的に開催します。

※関係機関 上川総合振興局北部耕地出張所、てしおがわ土地改良区、JA北ひびき

記

1 日 時 平成28年7月14日（木）

2 研修場所 ①岩尾内ダム 9時25分～10時25分
②上士別地区 10時45分～11時10分
③剣和頭首工 11時15分～11時40分
④堆肥製造施設めぐみ野士別 11時55分～12時20分
（別紙位置図参照）

3 参加者 北海道剣淵高等学校1年生30名

4 内容 地域の基幹的な農業施設の見学及び概要説明

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部
名寄農業開発事業所 所長 工藤 郁二（01654-3-4637）
副長 登立 敏和（01654-3-4637）

地域の農業を見て学ぶ現地研修の位置図

(平成28年7月14日)

